

平成24年度

香芝市一般会計予算の概要

香芝市総務部財政課

予算案の概要

一般会計予算の概要

平成24年度は、市長の改選期にあたり、新年度予算は行政運営の基本的経費と継続事業を中心とした骨格予算を編成していますが、新規事業・政策的経費であっても、災害関連などの緊急性が高く、生活に密着した事業や当初から予算組みをしておかないと市民生活に影響がでると思われるものについては、住民福祉、市民生活の低下を招くことのないように配慮したなかで、当初予算に計上しました。

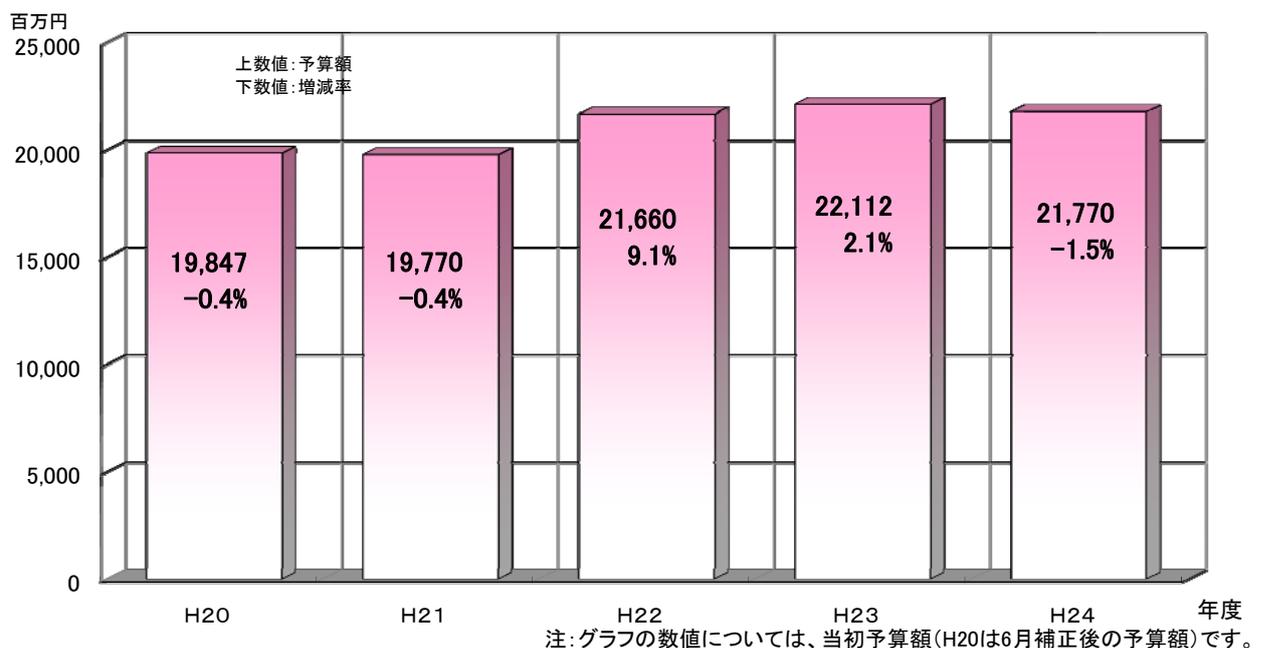
また、健全化判断比率は早期健全化基準をクリアしているものの、実質公債費比率については基準に差し迫った高い数値となっています。そのため、さらなる行政改革に取り組み、将来に向けて持続可能な財政基盤を早期に確立する必要があります。

そのため、平成24年度予算編成にあたっては、平成21年度より導入された「部局単位の枠配分方式による予算編成」の枠組みのなかで「緊急度及び重要度ともに評価された重点戦略事業」に取り組み、限られた財源で最大限の行政運営を図り、「笑顔と元気!!住むなら かしば」の着実な実現に取り組んでいくものといたしました。

一般会計の概要

平成24年度一般会計の予算規模は、**217億7,000万円**で前年度と比べると**3億4,224万円の減（1.5%減）**となりました。

【一般会計予算規模の推移】



歳入

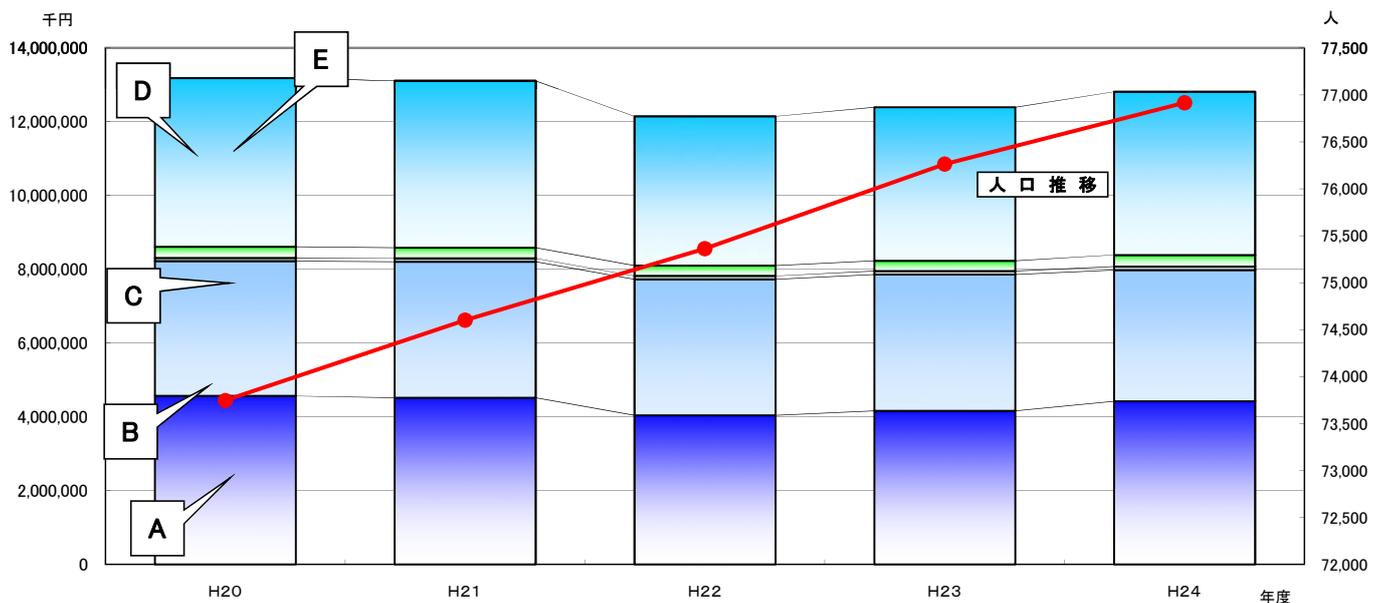
- ① **市税収入**については、前年度予算額と比較して1億5,154万円の増（1.8%増）となる**87億2,340万円**と見込みました。個人市民税では年少扶養控除の廃止などにより2億6,100万円の増（6.3%増）、法人市民税では880万円の減（2.6%減）、固定資産税では1億4,200万円の減（3.9%減）を見込んでおります。

〔市税収入見込額〕

(単位:千円:%)

	平成24年度 当初収入見込額 A	平成23年度 当初収入見込額 B	差引 A-B	増減率 (A-B)/B
市 民 税	4,758,000	4,505,800	252,200	5.6
個人市民税	4,425,000	4,164,000	261,000	6.3
法人市民税	333,000	341,800	△ 8,800	△ 2.6
固 定 資 産 税	3,553,702	3,695,461	△ 141,759	△ 3.8
軽 自 動 車 税	98,700	95,600	3,100	3.2
た ば こ 税	313,000	275,000	38,000	13.8
合 計	8,723,402	8,571,861	151,541	1.8

【税目別収入額の推移】



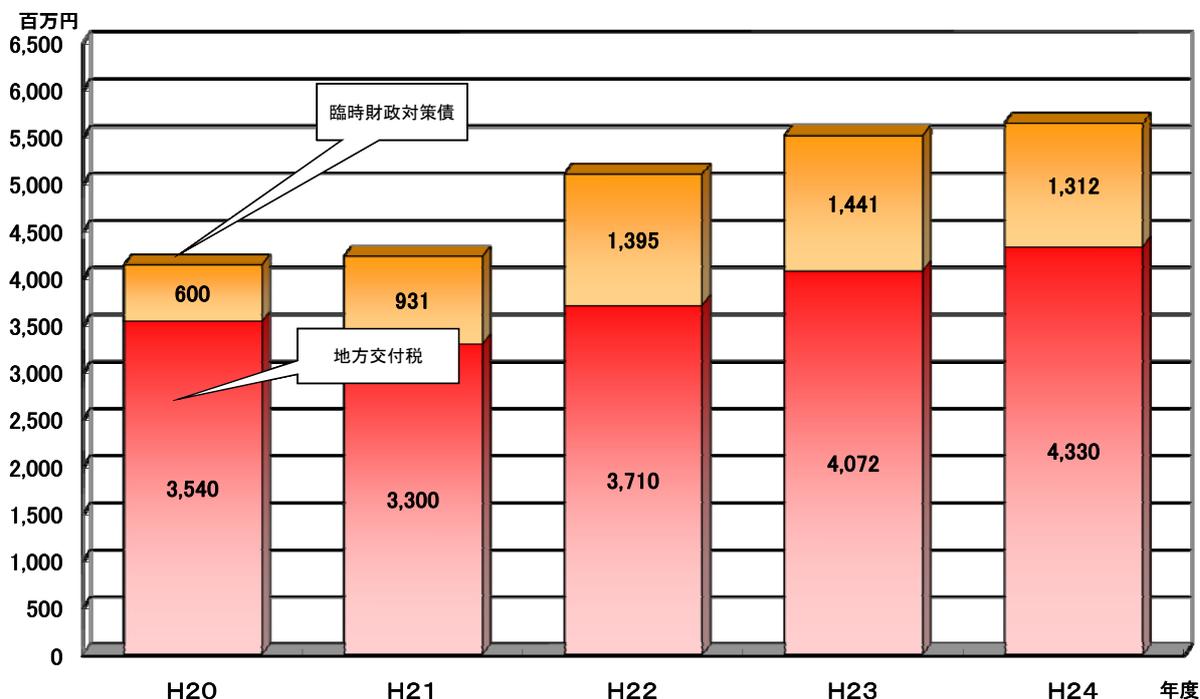
(単位:千円)

区 分	H20	H21	H22	H23	H24
市 町 村 民 税	4,946,600	4,828,600	4,309,000	4,505,800	4,758,000
うち個人(A)	4,568,000	4,520,000	4,045,000	4,164,000	4,425,000
うち法人(B)	378,600	308,600	264,000	341,800	333,000
固 定 資 産 税 (C)	3,654,675	3,684,961	3,685,561	3,695,461	3,553,702
軽 自 動 車 税 (D)	88,500	91,700	92,000	95,600	98,700
市 町 村 た ば こ 税 (E)	302,000	292,000	280,000	275,000	313,000
市 税 合 計	8,991,775	8,897,261	8,366,561	8,571,861	8,723,402
年 度	H20	H21	H22	H23	H24
人 口	72,961	73,745	75,362	76,263	76,916

※当該年度4月1日現在人口

- ② **地方交付税**については、平成23年度の交付実績や地方財政計画において交付税総額が0.5%の増となっていることなどから、**43億3,000万円**（6.3%増）を計上しています。

【広義の地方交付税】



- ③ **国・県支出金**については、**39億6,576万円**となり、前年度と比較して4億8,937万円の減（11.0%減）となっています。これは、子どものための手当への制度変更などによるものです。

- ④ **市債**については、**22億3,650万円**を計上し、前年度と比較して1億7,650万円の減（7.3%減）となっていますが、退職手当債などを計上しているものの、臨時財政対策債などの減額を見込んでいることによるものです。

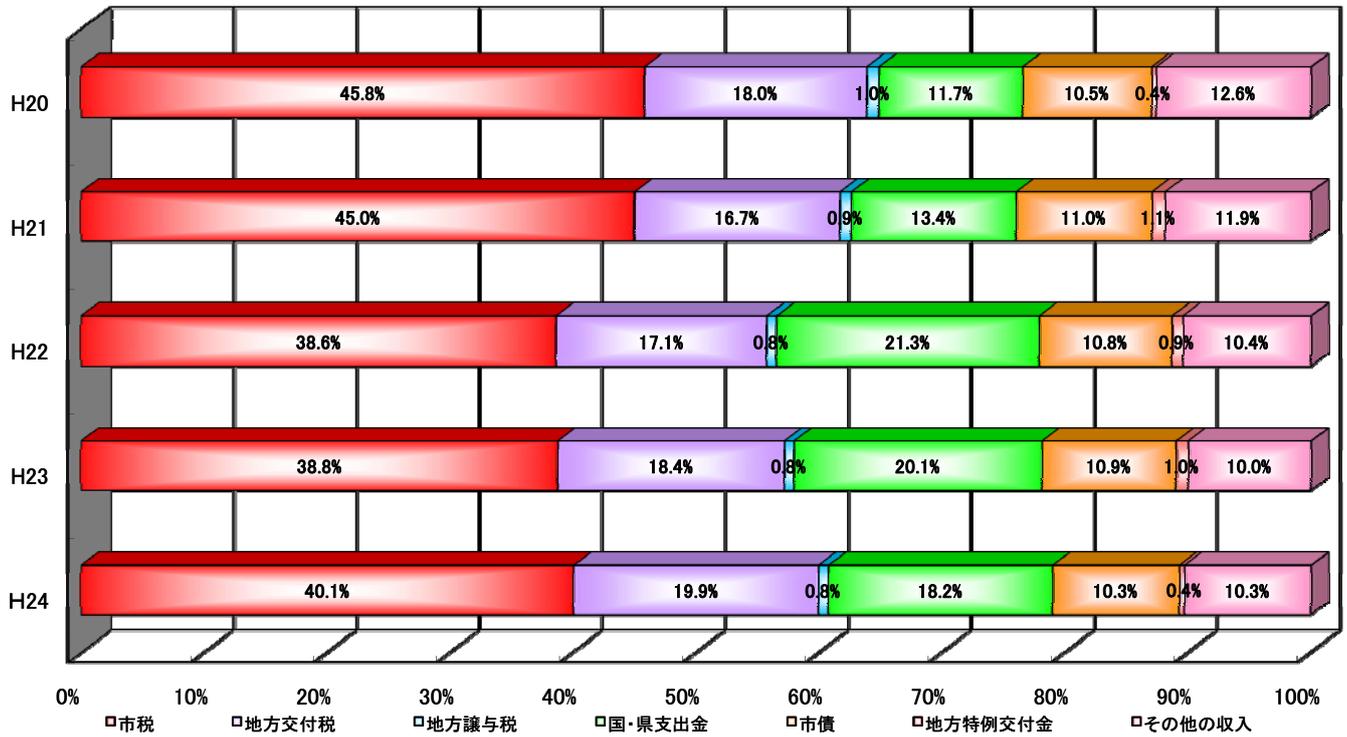
【一般会計歳入の内訳】

(単位:千円:%)

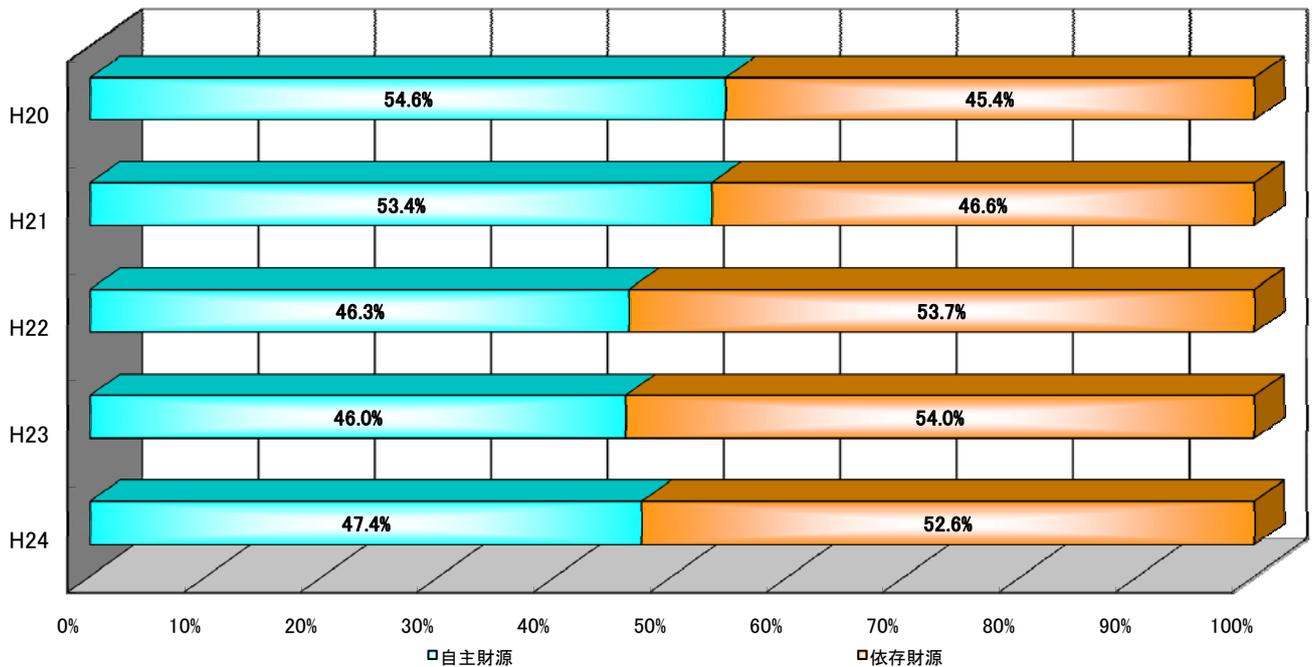
	平成24年度	平成23年度	比較		平成24年度
			増減	増減率(%)	構成比
市 税	8,723,402	8,571,861	151,541	1.8	40.1
地 方 交 付 税	4,330,000	4,072,240	257,760	6.3	19.9
地 方 譲 与 税	179,000	177,200	1,800	1.0	0.8
国・県支出金	3,965,757	4,455,122	△ 489,365	△ 11.0	18.2
市 債	2,236,500	2,413,000	△ 176,500	△ 7.3	10.3
うち臨時財政対策債	1,312,000	1,441,000	△ 129,000	△ 9.0	6.0
地方特例交付金	95,000	216,000	△ 121,000	△ 56.0	0.4
その他の収入	2,240,341	2,206,817	33,524	1.5	10.3
合 計	21,770,000	22,112,240	△ 342,240	△ 1.5	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

【一般会計歳入構造の推移】



【歳入財源内訳の推移】



歳出

- ① 人件費、扶助費及び公債費の**義務的経費**については、**122億183万円**となり、前年度と比較して1億8,884万円の減（1.5%減）を計上しています。
人件費については、退職手当の増などにより6.9%の増となっています。
また、扶助費については子どものための手当への制度変更による減額などにより6.5%の減となっています。
- ② 物件費及び維持補修費の**消費的経費**については、公立保育所民間委託事業や学校給食調理業務委託事業などの増加要因により、**30億2,940万円**となり、前年度と比較して1,964万円の増（0.7%増）となっています。
- ③ **投資的経費**については、骨格予算のため真に政策的なものと考えられる事業は計上していないものの、「選択と集中」という考え方のもと市単独事業を中心に事業費の抑制に努め、**20億5,351万円**、前年度と比較すると2億6,563万円の減（11.5%減）を計上しています。

【一般会計予算経費別総括表】

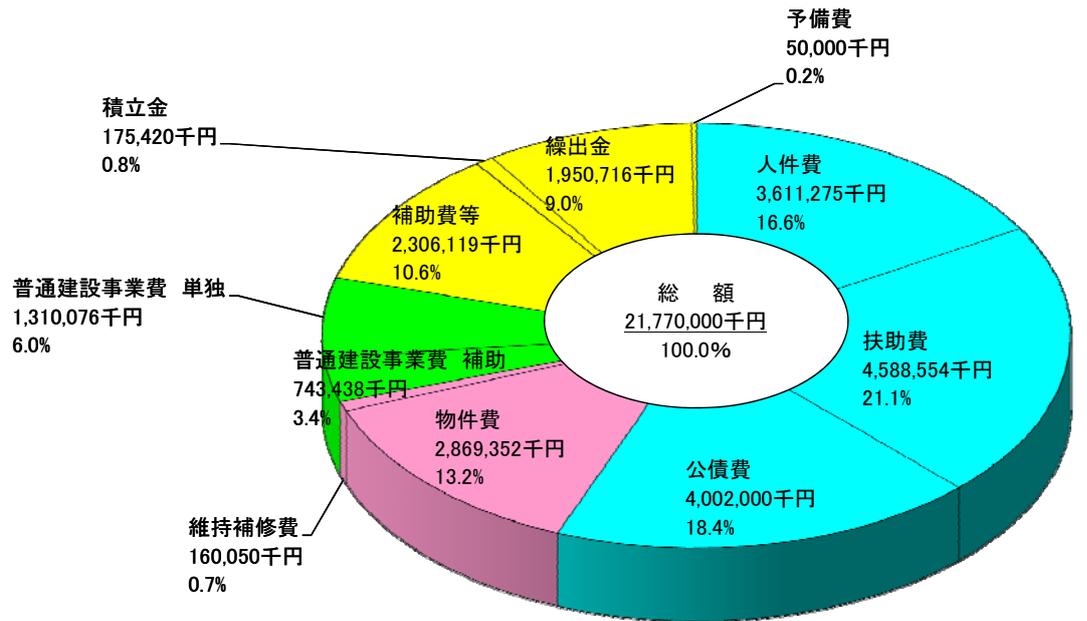
(単位：千円：%)

区 分	H24年度	H23年度	増 減	増減率	H24年構成比
義務的経費 計	12,201,829	12,390,670	△ 188,841	△ 1.5	56.0
人 件 費	3,611,275	3,376,628	234,647	6.9	16.6
扶 助 費	4,588,554	4,909,042	△ 320,488	△ 6.5	21.1
公 債 費	4,002,000	4,105,000	△ 103,000	△ 2.5	18.4
消費的経費 計	3,029,402	3,009,759	19,643	0.7	13.9
物 件 費	2,869,352	2,857,394	11,958	0.4	13.2
維持補修費	160,050	152,365	7,685	5.0	0.7
投資的経費 普通建設事業費	2,053,514	2,319,148	△ 265,634	△ 11.5	9.4
補 助	743,438	837,867	△ 94,429	△ 11.3	3.4
単 独	1,310,076	1,481,281	△ 171,205	△ 11.6	6.0
その他の経費 計	4,485,255	4,392,663	92,592	2.1	20.6
補 助 費 等	2,306,119	2,295,029	11,090	0.5	10.6
投資及び出資金	0	0	0	—	0.0
貸 付 金	3,000	3,000	0	0.0	0.0
積 立 金	175,420	165,379	10,041	6.1	0.8
繰 出 金	1,950,716	1,879,255	71,461	3.8	9.0
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.2
合 計	21,770,000	22,112,240	△ 342,240	△ 1.5	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

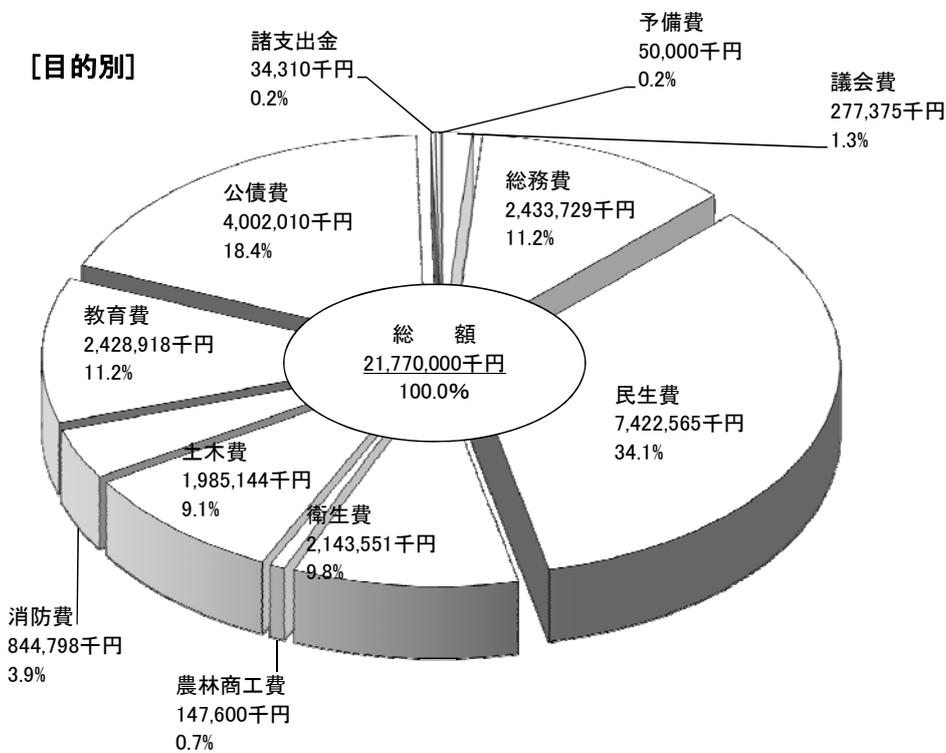
【平成24年度予算歳出構成比】

【性質別】



- 義務的経費(人件費+扶助費+公債費)
- 消費的経費(物件費+維持補修費)
- 投資的経費(普通建設事業費 補助+単独)
- その他の経費(補助費等+出資及び投資金+貸付金+積立金+繰出金+予備費)

【目的別】



【平成24年度一般会計予算を市民一人当たりの予算に置き換えると・・・】

市民一人当たりの予算

283,036

1世帯当たりの予算 **765,417** 円

市の人口 76,916 人

市の世帯 28,442 世帯

(平成24年3月31日現在)

【民生費】 高齢者、児童の福祉などに 96,502 円 34.1 %	【土木費】 道路、河川の整備などに 25,809 円 9.1 %
【公債費】 借入金の返済に 52,031 円 18.4 %	【消防費】 消防活動や防災のために 10,983 円 3.9 %
【総務費】 文化振興、情報化などに 31,642 円 11.2 %	【議会費】 市議会を運営するために 3,606 円 1.3 %
【教育費】 学校、図書館の運営などに 31,579 円 11.2 %	【農林商工費】 農業の振興などに 1,919 円 0.7 %
【衛生費】 ごみ処理、病気予防などに 27,869 円 9.8 %	【その他】 諸支出金・予備費 1,096 円 0.4 %

【もし香芝市が給料収入500万円の家庭だったら・・・】

収入	支出
給料 (市税) 500 万円	食費 (人件費) 207 万円
パート収入 (使用料・手数料など) 86 万円	生活費 (物件費・補助費等) 297 万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など) 528 万円	医療費 (扶助費) 263 万円
貯金の取り崩し (繰入金) 6 万円	自宅の修理代 (維持補修費) 9 万円
借入金 (市債) 128 万円	車・土地の購入費 (普通建設事業費) 118 万円
合計 1,248 万円	子どもへの仕送り (他会計への繰出金など) 112 万円
借入金の残高 (一般会計) ※平成24年度末見込み 1,946 万円	借入金の返済 (公債費) 229 万円
	貯金 (積立金・貸付金など) 13 万円
	合計 1,248 万円